DocuPrint C2425/2426

ART IV 設定ガイド

THE DOCUMENT COMPANY
FUJI XEROX

ご注意

① 本書の内容の一部または全部を無断で複製・転載・改編することはおやめください。
② 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
③ 本書に、ご不明な点、誤り、記載もれ、乱丁、落丁などがありましたら弊社までご連絡ください。

はじめに

このたびは富士ゼロックス製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本書では、ART IVについて記載しています。
製品の性能を十分に発揮させ、効果的にご使用いただくために、必要に応じて本書をお読みください。
本書の内容は、ご使用になる環境の基本的な知識や操作方法、および DocuPrint C2425/2426の基本操作を習得されていることを前提に説明しています。

富士ゼロックスプリンティングシステムズ株式会社

目　次

こんなときには、このマニュアルを参照してください

本機に同梱されているマニュアルと記載内容

■ 取扱説明書

- 本機の設置
- 基本的な操作
- 困ったときの対処方法など

■ 小冊子

■ プリンタードライバーのヘルプ

- プリンタードライバーの項目説明
- プリンタードライバーを使う印刷設定の説明

■ 取扱説明書（詳細編）（Guide.PDF）

- 印刷設定の説明
  はがき、封筒、非定形サイズの用紙に印刷する手順 / メディアプリント / コンテンツブリッジ機能 / セキュリティープリント / サンプルプリント / 用紙種類の設定など
- 操作パネルのメニュー項目
- 消耗品の交換
- レポート / リストについて
- 「取扱説明書」の内容をすべて含む

■ カラー印刷してみよう（Color.PDF）

- 美しいカラー印刷をするための本機の機能について

「取扱説明書（詳細編）」、「カラー印刷してみよう」は、マニュアル CD-ROM に格納されています。

■CentreWare の CD-ROM 内のマニュアル

CentreWare の CD-ROM

- プリンター環境の設定
- プリンタードライバーのインストール方法
- 本機に付属のソフトウエアのインストール方法
- ART Ⅳ / エミュレーションキットを取り付けると使用できるエミュレーションについてなど

オプション品に同梱されているマニュアル、購入するマニュアル

■PostScript Driver Library(Macintosh/Windows) ユーザーズガイド

PostScript Driver Library CD-ROM

- PostScript プリンターとして使用するための設定方法
- プリンタードライバーの設定項目
- HP-GL/2 エミュレーション

* PostScript Driver Library CD-ROM は、オプションの PostScript ソフトウエアキットに同梱されています。

■ オプションの設置手順書

- オプションの設置手順

* オプションの設置手順書は、各オプションに同梱されています。

■ 商品マニュアル

- プリンター（プロッター）制御言語のコマンドなど

* 必要に応じて購入していただくマニュアル（リファレンスマニュアル(ART Ⅳ対応)など）です。

本書の読み方

前提知識

本書の内容は、お使いの OS（オペレーティングシステム）の環境の基本的な知識や操作方法を理解されていることを前提に説明しています。お使いの OS の基本的な知識や操作方法については、OS に付属の説明書をお読みください。

本書の構成

本書は、以下の構成になっています。

第 1 章　ART IVを使用するには

使用できるインターフェイスや、使用できるフォントについて説明しています。

第 2 章　プリンターでの設定

ART IVコマンドを使用するための、プリンターでの設定について説明しています。

本書の表記

① 本文中の「コンピューター」は、パーソナルコンピューターやワークステーションの総称です。

② 本文中では、説明する内容によって、次のアイコンを使用しています。

注記　注意すべき事項を記述しています。必ずお読みください。

補足　補足事項を記述しています。

参照　参照先を記述しています。

③ 本文中では、次の記号を使用しています。

参照「　　」：参照先は、本書内です。

参照『　　』：参照先は、本書内ではなく、ほかの説明書です。

「　　」：フォルダー、ファイル、アプリケーション、CD-ROM などの名称を表します。

［　　］：クライアント上のメニュー、コマンド、ウィンドウやダイアログボックスとそれらに表示されるボタンやメニューなどの名称を表します。

〈　　〉キー：キーボード上のキーを表しています。

〈　　〉ボタン：操作パネル上のボタンを表しています。

【　　】：操作パネルのディスプレイに表示されるメッセージ、メニューの選択肢や設定値を表します。

ART IVを使用するには

1 章

1.1 ART IV について

プリントデータはある規則（文法）に従ったデータになっています。本機では、この規則（文法）をプリント言語といいます。
本機が対応しているプリント言語は、ページ単位にイメージを作るページ記述言語と、ほかのプリンターでの印刷結果に近い結果を得ることができるエミュレーションに分類できます。
ここでは、本機で使用できるプリント言語の ART IV について説明します。

補足
- ART IV は、富士ゼロックス株式会社が開発したページ記述言語です。
- ART は、Advanced Rendering Tools の略です。

1.1.1 ホストインターフェイスとプリント言語

ART IV 言語に対応しているホストインターフェイスは、次のとおりです。
- **パラレルポート**
- **LPD ポート**
- **NetWare ポート**
- **SMB ポート**
- **IPP ポート**
- **USB ポート**
- **Port9100 ポート**

1.1.2 プリント言語の切り替え

本機は、複数のプリント言語に対応しています。このため、対応するプリント言語の切り替えができるようになっています。
対応するプリント言語を切り替える方法は、次のとおりです。

コマンド切り替え

対応するプリント言語を切り替えるコマンドを用意しています。本機は、コマンドを受け取ると、対応するプリント言語に切り替えます。

自動切り替え

ホストインターフェイスが受信したデータを分析し、プリント言語を自動的に特定します。そして、対応するプリント言語に切り替えます。

インターフェイス従属

操作パネルを使って、ホストインターフェイスごとにプリント言語を設定します。データを受信したホストインターフェイスに合わせて、対応するプリント言語に切り替えます。

1.1.3 フォームについて

本機では、ART IVを使用して定形のフォームを登録できます。フォームは、64 ファイルまで登録できます。内蔵増設ハードディスク装着時は、2048 ファイルまで登録できます。

補足

フォーム登録数の上限を超てフォームを登録しようとした場合、またはフォーム用のメモリー容量がいっぱいになった場合、フォーム登録の操作中にエラーなどは表示されませんが、新しいフォームは登録されません。
フォームが登録されたかどうかは、ジョブ履歴レポートで確認してください。ジョブ履歴レポートについては、『取扱説明書（詳細編）』(Guide.PDF）を参照してください。

1.2 フォントについて

1.2.1 使用できるフォント

ART IVでは、以下のフォントが使用できます。

アウトラインフォント

搭載されているアウトラインフォントは、次のとおりです。

和文

- 平成明朝体™W3
- 平成角ゴシック体™W5

欧文

- 平成明朝体™W3（ローマン）
- 平成角ゴシック体™W5（サンセリフ）
- 平成角ゴシック体™W5（FMT）
- Enhanced Classic
- Enhanced Modern
- CS Times Roman
- CS Times Bold
- CS Times Bold Italic
- CS Times Italic
- CS Triumvirate
- CS Triumvirate Italic
- CS Triumvirate Bold
- CS Triumvirate Bold Italic
- CS Courier Medium
- CS Courier Oblique
- CS Courier Bold
- CS Courier Bold Oblique
- CS Symbol
- OCRB

1.2.2 ユーザー定義文字（外字）

本機では、ユーザー定義文字（外字）を使用できます。ユーザー定義文字は、メモリーにだけ格納できます。このため、電源を切ると消去されます。ただし、内蔵増設ハードディスクを装着すると、ユーザー定義文字はハードディスクに格納されるため、電源を切っても保持されます。ハードディスクに登録できるユーザー定義文字の容量は、メモリー格納時と同じ容量です。
ユーザー定義文字を格納するメモリーの容量は、ほかのユーザー定義データの容量と合わせた値を、操作パネルから設定できます。この値は、電源を切っても保持されます。
ユーザー定義文字は、ビットマップフォントとして登録されます。ユーザー定義文字は、各プリント言語の間で共有されません。

1.2.3 フォントキャッシュ

高速印刷を実現するために、ある程度の大きさまでのアウトラインフォントについては、フォントキャッシュを実行します。アウトラインフォントを印字するときには、一度、ビットマップの形式に変換されます。この処理時間をできるだけ短縮するために、処理後のビットマップ形式のデータを、メモリーに保存しておきます。これをフォントキャッシュといいます。
保存されたビットマップ形式のデータは、電源を切ったり、システムリセットをしたりすると、消えます。

プリンターでの設定

2章

2.1 設定できる項目

ART IV に関連する共通メニューの設定項目について説明します。

参照
共通メニューで設定できる全項目と操作方法については、『DocuPrint C2425/2426 取扱説明書』(Guide.PDF) の「第 6 章 操作パネルの設定」を参照してください。

2.1.1 ART IV 設定項目一覧

ポートの起動

パラレル /LPD/NetWare/SMB/IPP/USB/Port9100
ART IV 言語を使用するポートを起動します。

プリントモード指定

各ポートのプリントモード指定で、ART IV 言語が使用できるように設定します。

パラレル /LPD/NetWare/SMB/IPP/USB/Port9100 のプリントモード指定(初期値:【ジドウ】)
プリントモードとして【ART4】、または【ジドウ】を選択します。

メモリー設定

メモリー設定メニューは、各インターフェイスのメモリー容量の変更などを行うためのメニューです。ART IV に関連する設定項目は、「ART4 フォームメモリー」と「ART4 ユーザー定義メモリー」です。

注記
- メモリー容量を変更すると、各メモリー領域に格納されているデータは、すべて消去されます。
- メモリーの全体量を超えた割り振りはできません。本機の電源を入れたときに、設定値が搭載メモリー容量を超えた場合は、システムによって自動的に調整されます。メモリーの設定については、『DocuPrint C2425/2426 取扱説明書(詳細編)』(Guide.PDF) の「第 6 章 操作パネルの設定」を参照してください。

補足
〈▼〉または〈▲〉ボタンで候補値を変更するときに、ボタンを押し続けると、連続的に表示を変えることができます。また、〈▼〉と〈▲〉ボタンを同時に押すと、初期値が表示されます。

ART4 フォームメモリー

ART IV フォームで使うメモリー容量を指定します。
128 ~ 2048KB の間で、32KB 単位にメモリー容量を設定します。初期値は【128K】です。設定できる最大値はメモリーの空き容量によって変化します。内蔵増設ハードディスクが装着されている場合は、【ハードディスク】と表示されます。

ART4 ユーザー定義メモリー

ART IV ユーザー定義で使うメモリー容量を指定します。
32 ~ 2048KB の間で、32KB 単位にメモリー容量を設定します。初期値は【32K】です。設定できる最大値はメモリーの空き容量によって変化します。

初期化 / データ削除

NV メモリーに記憶されているプリンター設定値、ハードディスク、集計レポートの初期化と本機に登録されているフォームなどのデータを削除できます。
NV メモリーとは、電源を切っても本機の設定内容を保持できる不揮発性のメモリーのことです。
ART IV に関連する設定項目は、「フォームの削除」の「ART4 フォーム削除」です。

フォームの削除

登録されているフォームがない場合は、【フォームトウロクハアリマセン】と表示されます。

■ART4 フォーム削除
ART IV 用のフォームを削除します。

補足
共通メニューのネットワーク / ポート設定では、パラレル、LPD、NetWare、SMB、IPP、USB、Port9100 の各ポート設定の【プリントモード シテイ】の候補値として、【ART4】が表示されます。【プリントモード シテイ】では、ホスト装置から受信したデータの処理方法を設定します。ここで【ART4】を設定すると、「1.1.2 プリント言語の切り替え」で説明している「自動切り替え」はできなくなります。

2.2 ART IV ユーザー定義リストについて

ART IV モードでのユーザー定義リストについて説明します。

補足
ほかのレポート / リストについては、『DocuPrint C2425/2426 取扱説明書』の「7.2 レポート / リストを印刷する」を参照してください。

2.2.1 ART IV ユーザー定義リスト

ユーザー定義リストでは、登録したフォーム、ロゴ、ユーザー定義領域の使用状況などを確認できます。

DocuPrint C2426
ART IV,PR201H,ESC/Pユーザー定義リスト

日時 : 2002/12/20 04:57

ART IVフォーム一覧

登録番号	登録フォーム名	バイト数	
No.1	"fm1 "	39	*
No.2	"fm2 "	39	

PR201Hフォーム一覧

登録番号	登録フォーム名	バイト数	
No.1	"fm1 "	39	*
No.2	"fm2 "	39	

ESC/Pフォーム一覧

登録番号	登録フォーム名	バイト数
No.1	"form0001"	1474008

ロゴ一覧

登録番号	登録ロゴ名	バイト数
No.1	"12344556"	402
No.2	"loggahgl"	1084829
No.3	"ｶﾅｶﾅｶﾅﾅﾅ"	402

ART IVユーザー定義領域使用状況

総バイト数	53248
空きバイト数	53248
使用バイト数	
ART IV外字データ	0
ART IV線タイプデータ	0
ART IVグレーパターンデータ	0
ART IV描画パターンデータ	0
ART IVコマンドマクロデータ	0

ユーザー定義メモリー情報
フォーム、ロゴ登録メモリーサイズ　ハードディスク使用

2.2.2 プリント方法

操作パネルで、【レポート / リスト】の【ユーザーテイギ リスト】を選択し、印刷します。

索　引

記号・英数

ハ

ヤ

マニュアルコメント用紙

本書をより使いやすいものとするために、皆様からの貴重なご意見（説明不足、間違い、誤字、誤植、ご要望など）をお待ちいたしております。ご記入に際しましては、マニュアルに関することのみ具体的にご指摘くださるようお願いいたします。

•マニュアルの名称	DocuPrint C2425/2426 ART IV 設定ガイド	•管理番号	ME3042J1-1

•ご 芳 名		•貴 社 名	
•所属部門		•電話番号	[内線]
•所 在 地			

•ページ	•行	•内容へのご指摘 / ご要望

•富士ゼロックス記入欄		
•記事	•受付 NO.	•受付担当印

1 版

[折り込み線]

富士ゼロックス(株) 社内メール扱い

[送付先]

HID 開発部

マニュアルデザイン グループ (KSP) 行

担当社員

事業部 営業所 課 G

氏名

[折り込み線]

切り取り線

- ご記入くださいましたら点線の部分で折り込みホチキスなどで留めたうえ、お買い求めの販売店にお渡しください。
- このままで郵便物として投函なさらないようにご注意ください。

この商品の保守（修正）、操作のお問い合わせ先については、本体同梱の取扱説明書を参照してください。

DocuPrint C2425/2426 ART Ⅳ設定ガイド

著作者 ― 富士ゼロックス株式会社
発行者 ― 富士ゼロックスプリンティングシステムズ株式会社

発行年月― 2003 年 2 月 第 1 版

（帳票 No:ME3042J1-1）